

■経済学部

【学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

21世紀の現在、私たちを取り巻く経済・社会は、予断を許さぬスピードと複雑さで変化するグローバリゼーションの渦中にあります。ヒト、モノ、カネ、情報が、地球規模で瞬時に変化する世界に私たちは生きています。そのような状況の下では、経済・社会の動きを的確に捉えたうえで専門的な知識と分析技術を用いて自ら課題を設定し、解決できるグローバル・リーダーが人材として求められています。

一橋大学経済学部は、経済学の知識や分析技術を用いて経済・社会を理解し、ビジネスや公共政策の現場で活躍できる人材を養成することを目指しています。ビジネスや公共政策の現場で活躍するためには、社会科学をはじめとする学術の幅広い知識と教養及びグローバルなコミュニケーション能力を経済学の知識や分析技術と融合させて、現実の経済・社会にある課題を発見して解決に導く能力が不可欠であると考えます。

この教育目標を達成するため、以下「1. 修得する能力・資質等」に掲げる能力及び資質等を修得していることを、「2. 修得した能力・資質等の判定方法」に基づいて確認し、卒業の認定を行い、学士（経済学）の学位を授与します。

1. 修得する能力・資質等

- (1) 理論、実証、歴史を体系づけて経済・社会現象を理解するための経済学の基礎的な知識
- (2) 経済理論、社会経済システム、経済統計、情報数理、経済政策、公共経済、環境・技術、現代経済、地域経済、経済史、経済文化情報等の専門分野における知識とその知識を分析技術に応用する能力
- (3) 社会科学をはじめとした学術における幅広い知識と教養
- (4) グローバルなコミュニケーション能力
- (5) 上記(1)～(4)を融合して、現実の経済・社会の課題を発見したうえで他者と協働し解決に導く能力

2. 修得した能力・資質等の判定方法

- (1) 「学部導入科目」及び「学部基礎科目」から所定の単位を修得していること。また、「全学共通教育科目」の「数学科目」から所定の単位を修得していること。
- (2) 「学部発展科目」から所定の単位を修得していること。
- (3) 「全学共通教育科目」から所定の単位を修得していること。また、他学部が開講する「学部教育科目」等から所定の単位を修得していること。
- (4) 「全学共通教育科目」の「英語コミュニケーションスキル科目（「PACE I・II」）」を含めた外国語科目から所定の単位を修得していること。また、グローバル教育ポートフォリオに参加済みか参加免除を受けていること。
- (5) 「主ゼミナール」の所定の単位を修得するとともに、学士論文を提出して一定以上の評価を得ていること。
- (6) その他本学部が定める卒業要件を満たしていること。